THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2016-2017)
国際会長主題：“Our Future Begins Today ”「私たちの未来は、今日から始まる」
アジア会長主題：“Respect Y’s Movement”「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事主題：ワイズ魂で　更なるワイズの活性化を
中西部部長主題：世界をみつめ、地域とあゆむ
クラブ会長主題：－響き合う心と心－　さらに

Monthly Bulletin
第240号
2017年1月

聖書のことば

わたしのもとに近づいて、聞くがよい。わたしは初めから、ひそかに語ったことはない。事の起こるとき、わたしは常にそこにいる。今、主である神はわたしを遣わしその霊を与えてくださった。　（イザヤ書48章16節）

選者　武井　和子

1月第1例会プログラム

日時：2017年1月11日（水）18：30～20：30
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　今井　利子

1. 開会点鐘　杉浦眞喜子会長
2. ワイズソング
3. 聖句朗読　武井　和子
4. ゲスト・ビジター紹介　杉浦眞喜子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. 食前感謝＆食事
7. 卓話 ***「中国、不思議発見！」***
   何　早林さん（大阪センテニアルクラブ）
8. お誕生祝い.
9. ニコニコ献金　ドライバー
10. YMCAの歌
11. 閉会点鐘　杉浦眞喜子会長

例会当番（B）　受付当番（C）

12　月　統　計		
第1例会出席者数	例会出席率	B F 統 計
メンバー　16名 ビジター　3名 ゲスト　3名 コメット　1名 合　計　23名	出席者　16名 メイキャップ　1名 合　計　17名 在籍者　20名 出席率　85%	日本　278g　累計　2794g 外国　g　累計　95g 現金　円　累計　円 提供者：生雲、今井、国友、桑原、杉浦、武井、吉田

新しい歩みを始めましょう！

会長　杉浦　眞喜子

あけましておめでとうございます！

みなさま晴れやかな新年をお迎えになられたことと思います。

私たち「なかのしまクラブ」にとっては、いよいよチャーター20 周年記念祝会を迎える時となりました。心を引き締めて準備にあたりたいと思います。

今期の前半つまり昨年後半になり、私たちのクラブは体調を崩された方が多く出ました。入院手術を受けられた方、入院してリハビリに励んでいらっしゃる方、入院まではいかないけれど体調思わしくない方、施設に入られた方など。そんな方々もこの新しい年には、それぞれ元気になられて、一人も欠けることなくみんなで 20 周年を迎えることが出来たらと、心から願っています。

チャーターから20年、クラブの平均年齢は明らかに上がっています。昔ほど元気に動き回れなくなっているのも事実です。でも20年の年月は、私たちにいろいろなものを与えてくれました。共に働く喜び、お互いを思いやる心、必要とされる時に伸ばすことのできる手、大事な時に大事なことを考えることのできる知恵。こんな与えられたものを大事にしながら、そしてそれらを駆使すれば、新しい歩み方が出来るのではないでしょうか？

2月11日の記念祝会は、私たちの大きな目標ですが、決してゴールではありません。スタートの時なのです。大人の女性らしく、しなやかに「なかのしま」らしいスタートをしたいと思っています。来て頂いた方々に、私たちのスタートを見て頂く時としたいとは思いませんか？

心と心を響合わせつつ歩んできた私たちですが、「さらに」誰と心を響合わせましょう？　必要とされる時、必要とされる方々のところへしっかり手を伸ばせる歩みを始めたいと思っています。

12 月例会報告

歴史はやっぱりおもしろい

鳥居　　翠

12 月 14 日赤穂浪士が討ち入りを果たした日、なかのしまワイズメンズクラブで中野順哉先生の歴史講演がありました。世界史は苦手な私ですが、日本史（特に安土桃山から元禄・江戸）は大好きで楽しみにしておりました。

ただ、先生のプロフィールをお伺いすると日本テレマン協会代表とあり、ん？室内楽？？と頭の中にたくさんの？が舞い踊りました。ですが、作家・講談台本を手掛けておられるマルチな先生であっという間にお話に引き込まれていきました。

お話は、本当に日本の農業国というイメージは正しいのか？に始まり、日本を取り巻く海流の影響で日本に３つの交易圏が存在していたのではないか？日本は東の金建て・西の銀建てといわれるように、現在でいうところの FRP が２つある時代だったではないか？織田信長は現代では当たり前のように使われている貨幣型の経済というものを当時から行おうとしていたのではないか？などなどびっくり日本史のオンパレードです。

12 月 14 日なので赤穂浪士の事に触れないわけにはいきませんよね？とおっしゃって語り始めたお話は単なる浅野の殿のいじめの問題ではなく、一言で言うと朝廷か幕府どっちが偉いねん！という大阪の『淀屋』と幕府の確執が根底にあったのではないか？大石内蔵助のバックアップをしていたのは淀屋ではないか？その証拠に赤穂浪士が切腹した後淀屋がつぶれた（潰されたのではないか？）と別の？が頭に舞い踊りましたが、すべての？を！だと考えるとものすごくきれいにすっきりとお話がまとまることも事実でした。『信じるか信じないかは、あなた次第です』という都市伝説のようなフレーズを抱きながら帰路につきました。

……

とさぼりカーニバルに参加して

保田　圭子

11 月３日（木・祝）、今年も「とさぼりカーニバル」が開催されました。クラブのＹサ委員として、土佐堀 YMCA の地域活動委員としてかかわることになりました。

今年もなかのしまはバザーと食器販売の係をすることになりました。食器販売というのは「ゴミをださない」をモットーにマイ食器持参を勧めてきましたがなかなか浸透せず、持ってこられなかった人のために毎年リユース食器やタッパーなどを販売してきましたが、今年は館長のおススメで「e モール」というサトウキビの搾りかすでできた食器を販売する事になりました。使用後は土に埋めると１年で土に戻るというスグレモノ。焼却してもダイオキシンなどの心配もないということでこれだ！と飛びつきました。

土に戻すため六甲山に埋めようと六甲山 YMCA にも協力して頂き、使用後の食器の集め方なども考えたりしましたが結果は思ったほど売れませんでした。マイ食器が浸透してきたのでしょうか？　でもゴミは例年より多く、それも紙皿やプラスチック容器ごみがたくさん出ていました。きっとおうちから使い捨ての容器を持ってこられて捨てて帰られたのでしょう。でもこれではゴミを減らすという目的にはなりません。重い食器を家族分持ってくるのは大変です。うわ！　どうしよう。と、食器販売担当としてはいろいろ考えさせられました。

「なかのしまバザー」のほうは？　あまりその場にいられなかったのですが、品物がたくさんあってたくさん売れてたくさん売れ残ったようですね。売り場の問題でしょうか？いろいろ反省もありましたが結構楽しい一日でした。また、来年……。

……

大阪西クラブ 30 周年記念祝会に参加して

今井　利子

1986 年大阪土佐堀クラブのスポンサーで創立され、30 周年の祝会が 11 月 20 日（日）開催された。

内貴会長の開会点鐘で始まり、112 名の出席の中には IBC 台中エバーグリーン・高雄クラブ、国内では北の十勝から熊本まで 21 クラブ、西・ウエストクラブの 84 名出席はこのクラブならではないか。

また「うなぎの森」立ち上げ記念講演には珍しく若い女性鳥居由佳氏を招き、檜の原木、更に杉の原木を手と昔の道具で割っていろんなイベントに立ち向かう男女７人の青年たちの話、そして木を山を水を自然を生き返らせたいと力説し、山林を愛する運動を投げかける話に心を熱くした祝会になった。懇親会でもまた新しい知人と親しく話し合え、時の経つのを忘れる楽しい 30 周年記念の一日であった。

……

土佐堀 YMCA クリスマスコンサートに参加して

山佐　亜津子

12 月２日、手作りの温かみ溢れるデコレーションとウェルカムの雰囲気に包まれて、土佐堀 YMCA クリスマスコンサートが行なわれました。

このコンサートは、土佐堀 YMCA クリスマスコンサート実行委員会が主催で、大阪なかのしまを含む６つのクラブで構成されるワイズメンズクラブ国際協会が運営協力するものです。そのせいもあってか、金曜日の夜だというのに土佐堀のチャペルは満員の人が集まり、活気に溢れ、新しい方々とも親しく打ち解ける集いとなりました。

大阪教会岡村牧師のクリスマス・メッセージは、和やかでリラックスした雰囲気の中でノン・クリスチャンの人にもすんなりと入っていったのではないでしょうか。

メインプログラムの OSAKA MEN’S CHORUS による合唱は、チャペル中に響き渡る迫力で聴衆を圧倒しました。関西合唱コンクールで最優秀賞を受賞する程のレベルの高い合唱団ですが、そのクワイヤと聴衆が目と目が合う近い距離にあり、気取らない関西弁で解説を入れる指揮者が笑いを取りながらプログラムは運ばれ、一体感を感じるとても素晴らしい魅力あるコンサートでした。

クリスマス献金を集めることもこのコンサートの大きな目的のひとつですが、収支は 90,286 円、例年以上に多くの賛同が得られました。ワイン片手に素晴らしい音楽と交流を楽しみ、それが地域・国際支援の活動資金となる、こんなイベントは毎年行かなければ損です。

なかのしまの 20 年

杉浦　眞喜子

7．例会以外の集まり

なかのしまクラブは、第１、第２、月２回の例会以外に、集まれる者が集まって作業をする「お仕事会」をその時、その時必要に応じ持ってきました。

初期の頃、それ以前に山地さんをサポートしていた「針っこクラブ」を引き継いだ形で、その当時メンバーでいらした井上さんのお宅などで、ミャンマー用にと送られてくる大量の布地の整理をしていました。大抵土曜日、お弁当持ちで集まっての作業でした。

その後、これもその当時メンバーでいらした柏原・桑野さんの会社のお部屋をお借りして、「なかのしま工房」と称してのお仕事会を２年ほど続けたように記憶しています。５周年記念祝会の記念品として長尾有理さんに教えて頂きながら、押し花入りの写真立てをみんなで作ったり、私が中西部長をした時の中西部会のいろいろな準備もそこでやったように思います。

その後、2003 年頃から大西さんの提案でジャム作りが始まりました。大西さんのお宅を解放して頂き、大西さんの畑で採れたイチジクや他から分けて頂いた夏みかんなど柑橘類で、ジャムやママレードが作られました。出来たジャムは、クラブ内外でお買上げ頂き、収益は「クラブファンド」として主にミャンマー支援などに使われました。このジャム、ママレードは「なかのしまファーム」製として、長くクラブ内外から愛され、クラブファンドの大きな収入源となっていました。大西さんがお辞めになって一時中断となってしまいましたが、せっかく大西さんが始めてくださったジャム作り、もう一度ということで、2011 年頃から杉浦宅で「なかのしまファーム」を再開、現在も季節毎にジャム、ママレードを作っています。

このような「なかのしま工房」「なかのしまファーム」は、集まれるメンバーが集まって作業するのですが、作業しながらの気のおけないおしゃべりもなかなか楽しく、例会だけでは親しくなれないメンバー同士のつながりが密になるという効果もあります。これも女性クラブならではの特徴かなと思っています。

このように恒例化するものの他に、BF 用切手整理の会、土佐堀カーニバル出店のための準備の会など、その時その時必要に応じ、第２例会前の時間に集まって必要な作業をすることもしばしばです。極め付きは、メンバーの誰かが提供して下さる中古衣料です。出どころが分かっているので、メンバー内でのガレージセールとなり、女性同士の気安さ、にわかファッションショーが始まります。「これ○○さん似合いそう、着てみれば！」とか「ちょっとこれどう？」「これいくらで買ったらいい？」とか。とても男性メンには見せられない情景もまた女性メンのみのクラブの特権でしょうか？　クラブファンドがおおいに膨らみ、残った衣料は「フリーヘルプ」のようなチャリティーショップへ送って使って頂きます。

◇１月お誕生日の方◇　*Happy Birthday*

江見　淑子	１日	瀬島　恵子	８日
大橋　昌美	15 日	今井　利子	19 日

アクティブに毎日を！
～YMCA シニアプログラムを通して

大橋　昌美

旬活、充活はいかがですか

今、日本の高齢化は急速に進んでおり、総人口の４人に１人が 65 歳以上の高齢者と言われています。そしてまた介護を必要とする高齢者の人口も急増しています。その中で今は「長生きしたい」というより「生きている内は元気でいたい」。すなわち「健康寿命」が注目されています。

高齢者自身がいつまでも自分でしたいことを自分で選び、自分で出来る体力を持ち続けることは自身の幸せにつながります。そして、これからのシニアの活動は、人生の終わりに向けてという「終活」という言葉より、今を人生の旬として過ごす「旬活」や充実した毎日を送る「充活」というのはいかがでしょうか。

「健康寿命を延ばし、さらに社会参加ができる」「シニアが生きがいを見出せる場所、居場所がある」「シニアの力が若い次世代を育む」を思いながら今シニアプログラムの活動をしています。そして若い世代がこのように活動しているシニアの元気でイキイキとした姿を見ることで、自分の将来の姿に夢をみることができるのではないでしょうか。

考えると、まさにワイズの活動は、生きがいを持ち、地域社会に貢献し、自分の居場所となっていますね。今 YMCA のプログラムに参加しているシニアの方が、ワイズメンズクラブの活動に入ることになったら素敵なことです。でもそうなるにはまだ少し時間がかかるかもしれません。なので、今はシニアの方が少しでも生きがいを感じ、充実して過ごせるお手伝いをすることができたらと思っています。これから、あと５回様々な活動からシニアライフについてお伝えしたいと思います。

《《《　お知らせ　》》》

◎工藤義正さん（大阪土佐堀クラブ）から郵送用切手を頂きました。感謝。
◎神谷雅子さん（東京クラブメネット）から郵送用切手を頂きました。感謝。
◎宮崎さん（今井さん友人）から BF 使用済み切手を頂きました。感謝。

12 月第２例会報告抄

日時：2016 年 12 月 21 日（水）18：30～20：30
場所：大阪ＹＭＣＡ　504 号室
出席者：12 名

1. 11 月 19 日に開催された第２回中西部評議会の報告があった。
2. 来年５月 14 日開催予定「ワイズの森づくり・ウナギの森 2017」の第１回実行委員会の報告があり、併せて鳥居さんが実行委員となることが確認された。
3. 来年５月 20 日開催「ファミリーコンサート 2017」の第１回実行委員会報告があり、併せてなかのしま側の実行委員を藤井さん、山佐さん、吉田さんの３名とした。
4. 新しいリーフレットの見本が提示され、種々意見交換を行った。

ニコニコ献金　12 月　16,030 円

〈ニコニコメッセージ〉―　12 月例会　―

☆この度、お招きいただきありがとうございます。この様な機会が発展してゆくことが、本当の意味で人を豊かにするのだと感じております。ますますのご発展をおいのり申し上げます。（ゲストスピーカー：中野順哉）

☆いつもながらの皆様のご活躍に敬服しています。来年の創立 20 周年を意義ある年になりますようにお祈りしています。（ゲスト：藤好　洋）

☆眼下に見下ろす梅田の夜景、素敵ですね。何かとギクシャクすることが多い今の社会ですが、ゆったりとした気持ちで、このようなひと時を持てることを幸せに思います。（大阪土佐堀クラブ：岩田　晋）

☆歴史の破片をつなぎ、空白を推理、復元。時代劇の脚本作りを覗き見るような楽しみ方を堪能いたしました。（大阪土佐堀クラブ:工藤義正）

☆楽しい時間を過ごすことができました。感謝します。20 周年に向けて、着々と歩まれていることに、敬意を表します。（大阪高槻クラブ：西野陽一）

☆今日は 28 年最後の定例会、みんなそれぞれの場で頑張りました。来る年は、なかのしまクラブが生まれて 20 年の年、目標に向かって歩めます様祈りをこめて……。（今井）

☆何もしなくていいよ、と言われて助かっているけれど、何もしないのはやはりつまらないし……。ダメダメこれが大忙しの始まりですね。のんびりする事を充分味わいます。（江見）

☆なかのしまファームの柿ジャムを買って下さった友人からの感想です。 ″柿の味とは違って「大人の味」で、とても美味しいです！″ とご協力に感謝です。次回のりんごジャムもおすすめしましょう～。（大岸）

☆先日、ブラタモリさながらに真田丸ゆかりの地を歩きました。大阪市内も思っている以上に歴史があり、興味深くとても面白かったです。（大橋）

☆家（血筋）は女系によって連綿と続いていく……と思います。淀屋から天皇家へのつながり。なんと数奇な歴史でしょう。だから！男系、男系とさわぐんじゃないよ。（国友）

☆同窓生ってゆうのは不思議な関係です。顔に覚えがなくても親しく話が出来ます。学年全体同窓会の後、あちこちで小同窓会が開かれている便りが届きます。懐かしむ歳になっていますね。（桑原）

☆今日で何回目のクリスマス？と思ったら、なかのしまは今年クリスマス例会ではなかった！　でも楽しい例会感謝です。25 日まで、あと何回楽しいことがあるかな？（杉浦）

☆12 月 14 日の討ち入りの事は、映画、歌舞伎で何度も観ました。中野順哉さんの時代考証のお話しに夢中になりました。歴史の流れの裏側に興味を覚えました。続きを聴きたいです。（武井和子）

☆渡辺さん、たいいんおめでとうございます！（武井美帆）

☆久しぶりにパソコンを開けると未読メールの山、メールを開けるのがこわいです。（鳥居）

☆江見さんのいつもの笑顔、お元気なご様子、とてもうれしいです。20 周年楽しみです。（藤井）

☆今月はお誕生月です！毎年『イエス様と同じ月に生まれて幸せだね』と父が言ってくれていたのを思い出しています。大阪なかのしまのメンバーからカードを頂き、家に帰ってカードを開くときが楽しみ！　ありがとうございました♪（藤好）

☆久し振りになかのしまクラブに出席して楽しい時を過ごせました。（松下）

☆今日は江見さんも松下さんもご出席で、とても嬉しい例会でした。渡辺さんもご回復のご様子、皆そろうこと待ち遠しいです。（山佐）

☆早寝早起きです。10 時すぎたらもうウトウト、朝は６時におきます。だんだん日の出がおそくなりますね。（保田）

☆寒い寒いと思いながら日々過ごしている。でもベランダの鉢植えの花はしっかり咲いてくれる。負けず前向きに時を過ごそうと思う。（吉岡）

☆大石内蔵助のパトロンが淀屋だった！だなんて。赤穂浪士の討ち入りから 300 年以上が立ち、謎解きとロマン溢れるお話に聞き入ってしまいました。（吉田）

欠席者メッセージ

★最近、PM2.5 のせいか、鼻炎に悩まされています。何に反応しているのかわかりませんが、本当にやっかいな体質です。（生雲）

YMCA ニュース

☆第 285 回 早天祈祷会

日時…2017 年 1 月 20 日(金)7:30～8:30
証し…遠藤　通寛さん（大阪泉北ワイズメンズクラブ会員）
場所…大阪ＹＭＣＡ会館　10 階チャペル

☆クリスマス献金にご協力をお願いします！

＊**個別支援プログラム支援金**…地域における課題解決（地域支え合い・交流、世代間交流、児童養護施設招待キャンプ、子育て支援など）のプログラムのために
＊**国際奨学金支援金**…海外からのユースの勉学支援のために
＊**国際協力募金**…日本 YMCA 同盟が行う国際支援活動（災害、紛争、貧困等の解決）のために
＊**国際協力活動支援金**…グローバル社会に平和を創りだすアジアのユース育成のために
＊**青少年育成活動支援金**…チェンジメーカーとして社会課題解決に参画する青少年育成のために

【期間】2016 年 11 月 1 日（日）～2017 年 1 月 31 日（火）
【お問合せ】お近くの YMCA またはクリスマス献金事務局
（TEL: 06-6441-0894）

☆土佐堀ＹＭＣＡチャリティーボウリング大会

日時…２０１７年１月２８日（土）　午後５時３０分現地集合
場所…桜橋ボウル　５階　（地下鉄西梅田駅１０番出口すぐ）
定員…１０チーム（１チーム４名）
締切…２０１７年１月１８日（水）先着順
申込み…土佐堀ＹＭＣＡ　ＴＥＬ０６-６４４１-０８９５

新年おめでとうございます。なかのしまワイズにとって記念となる年となりました。今年もまた多くの方々と出会い、つながることのできる素敵な一年になりますよう願います。今年もよろしくお願いいたします。　大橋昌美

編　集　後　記

酉のつく年は商売繁盛に繋がると考えられているそうです。皆様にとってこの１年が実り多き年になりますように。